

取組紹介【施設の魅力発信】

社会福祉法人恩賜財団

宮崎県済生会日向病院

ホームページとインスタグラムで魅力発信 ～看護部と広報担当者との二人三脚～



所在地：東臼杵郡門川町南町4丁目128番地
病床数：199床（一般病床103 療養病床92 感染病床4）
職員数：290名 医師 13名
看護師 125名
看護補助者 30名
医療技術職 56名
事務職 66名

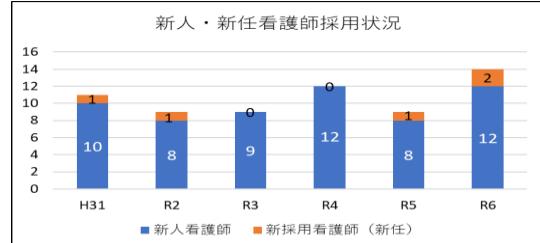
①課題・背景

①看護人材確保の取組強化

→看護部人員が計画を下回る状況 さらなる看護師採用活動が必要

②済生会日向病院や看護部についての周知活動

→当院の情報発信においてホームページや広報誌が十分に活用されていない
宮崎県北部に位置する済生会日向病院の知名度が低い



目的・目標

地域住民やステークホルダーへ

当院の情報や魅力を発信する「身近な病院」と認識してもらう

- ・新たな情報発信のツールを検討し運用する
- ・広報担当者との連携強化
- ・周知してもらい看護部人員が計画どおりに補充できる

②取組内容

①「看護人材確保」について

・新入職看護師へアンケート調査

病院を選ぶきっかけ	臨床実習・職場体験やふれあい看護体験・病院就職説明会
参考にした資料	新人教育体制・病院の雰囲気・先輩看護師からの情報
選んだ決め手（ハード面）	急性期病院・小児科医療・急性期から在宅医療まである
選んだ決め手（ソフト面）	臨床実習のときの印象・先輩看護師の雰囲気・地域への貢献

②広報委員会再起動 →

ホームページリニューアルと インスタグラムでの情報発信

<ホームページリニューアル>

- ・見る人の目に優しい色へ変更
- ・情報を1つの画面へ集約→スクロールしながら見る
- ・PC版のみからスマートフォン対応へ
- ・大事なお知らせはピン留め機能
- ・看護部ページも内容や写真見直し



③成果・効果

①ホームページ

病院への最初の入口機能として、
病院の雰囲気、特徴（強み）を発信する機能を強化した

②インスタグラム

地域住民、ステークホルダー、特に看護学生にSNSを活用し、
「身近な病院」という認識が向上した

③広報担当者と連携強化（二人三脚）することで、

院内外で活躍する看護師や院内の日常をアピールしている



みなさまからの声

◎看護学生から

「インスタ見ています」

◎新人看護師は

「臨床実習で病院の雰囲気を感じ、
ホームページから情報を得ている」

◎小児科保護者から

「ホームページが見やすくなかった、
インスタも楽しみにしている」